

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり10.5人とやや減少しており、2週続けて減少しています。安芸区では23.5人と特に多く、中区18.7人、西区11.3人、東区10.0人となっています。

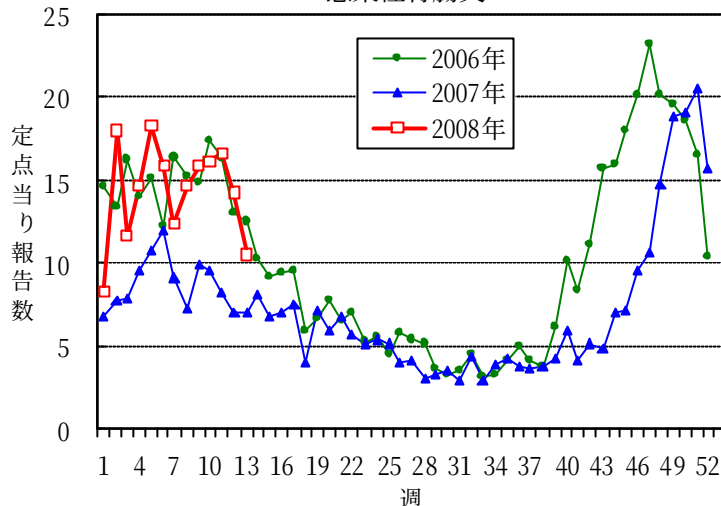
2. 麻疹

3件報告されています(1件は予防接種歴なし、1件は予防接種歴不明)。例年麻疹の流行期は春季から夏季にかけてです。また、新年度には入学式などで、麻疹ウイルスに対する免疫が全くない、または不十分な人が、一同に会する機会が増えるため、注意が必要です。

3. インフルエンザ

定点当たり2.08人と減少しています。終息へ向かっていると考えられますが、引き続き手洗い・うがいなどの感染予防に心がけてください。

感染性胃腸炎



■5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	77	2.08	4.96	↓	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.07	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.29		流行性耳下腺炎	1	0.04	1.13	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	1.29	1.43	↓	RSウイルス感染症	-	-	0.07	
感染性胃腸炎	252	10.50	12.17	↓	急性出血性結膜炎	-	-	0.10	
水痘	43	1.79	1.97	→	流行性角結膜炎	14	1.75	0.95	
手足口病	10	0.42	0.18		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	3	0.13	0.28		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	15	0.63	0.62		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.49	
百日咳	5	0.21	0.04		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1.15～2の増減

微増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減

横ばい → ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間の同時期平均(定点当り))
(注2) 鳥インフルエンザを除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	8	49	男性(40歳代)・3人、女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・2人、男性(70歳代)・1人、女性(70歳代)・1人
5	麻疹	3	22	男性(10歳未満)、男性(10歳代)、女性(10歳代)

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

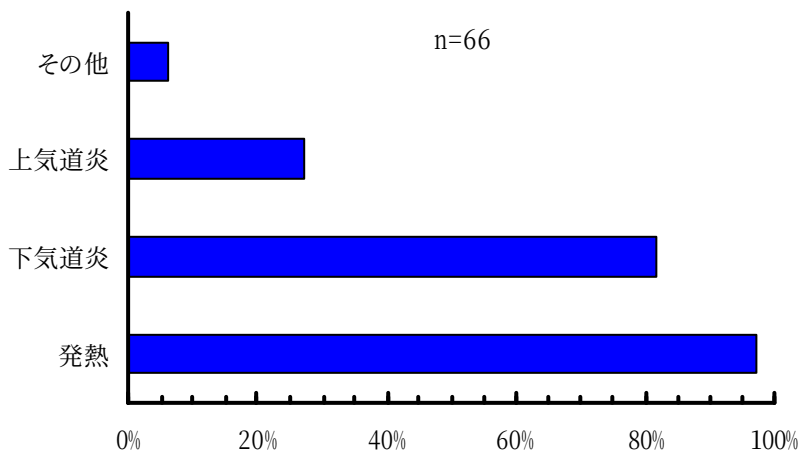
			インフル エンザ (注1)	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (注2)
報 告 数	広島市	第9週	326	6	50	381	31	12	5	19	2	-	3	8	1	2	-	-	-	-
		第10週	288	5	54	386	44	13	3	14	8	2	2	-	-	11	-	-	6	-
		第11週	221	2	42	398	46	9	1	17	8	-	-	7	-	7	-	-	-	-
		第12週	135	6	50	343	44	14	5	17	5	1	-	1	-	6	-	-	3	-
		第13週	77	5	31	252	43	10	3	15	5	1	1	-	-	14	-	-	2	-
定 点 当 り	広島市	第9週	8.81	0.25	2.08	15.88	1.29	0.50	0.21	0.79	0.08	-	0.13	0.33	0.13	0.25	-	-	-	-
		第10週	7.78	0.21	2.25	16.08	1.83	0.54	0.13	0.58	0.33	0.08	0.08	-	-	1.38	-	-	0.86	-
		第11週	5.97	0.08	1.75	16.58	1.92	0.38	0.04	0.71	0.33	-	-	0.29	-	0.88	-	-	-	-
		第12週	3.65	0.25	2.08	14.29	1.83	0.58	0.21	0.71	0.21	0.04	-	0.04	-	0.75	-	-	0.43	-
		第13週	2.08	0.21	1.29	10.50	1.79	0.42	0.13	0.63	0.21	0.04	0.04	-	-	1.75	-	-	0.29	-
	全国	第11週	4.83	0.30	2.68	12.92	1.63	0.17	0.15	0.61	0.03	0.03	0.33	0.17	0.04	0.70	0.02	0.02	0.46	0.02
		第12週	3.01	0.27	2.33	10.75	1.62	0.16	0.13	0.57	0.02	0.05	0.31	0.13	0.03	0.73	0.02	0.01	0.37	0.02

注1)鳥インフルエンザを除く 注2)オウム病を除く

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	7	男	2008/03/12	鼻汁(拭い液)	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	2	女	2008/03/15	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	43	男	2008/03/17	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
咽頭結膜熱	0	男	2008/01/27	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
感染性胃腸炎	0	男	2008/02/17	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	男	2008/02/20	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	0	女	2008/02/22	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	男	2008/02/24	糞便	ノロウイルスG2群
腸重積症	2	男	2008/01/19	糞便 鼻汁(拭い液)	アデノウイルス3型

【参考】広島市におけるヒトメタニューモウイルス感染症の臨床症状



2006年から2007年に衛生研究所でヒトメタニューモウイルスが検出された66検体の臨床症状をみると、発熱が最も多く97%、平均体温は39.4℃と高く、肺炎等の下気道炎が82%、咽頭炎等の上気道炎が27%であった。その他は6.1%で筋肉痛、意識障害、吐き気等であった。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第13週 (6月24日～3月30日)